

# 清友

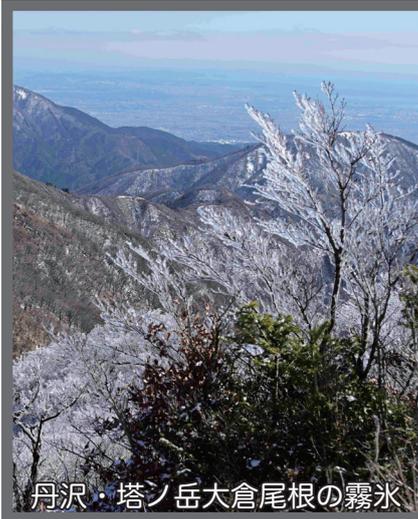
No. 198

2026年2月  
(2026年2月2日発行)

東京清掃労働組合退職者会

〒102-0072 千代田区飯田橋3-9-3 SKプラザ5F

TEL 03 (3237) 9995 FAX 03 (3237) 4541



丹沢・塔ノ岳大倉尾根の霧氷

## 政治をリセットしよう！

「殺傷」武器  
輸出の歯止め  
撤廃、非核三

高市政権は、1月23日召集の通常国会冒頭で解散を強行しました。解散から2月8日投票迄16日間という短期間で、しかも、豪雪地帯は雪により投票行為に支障をきたしかねないという、最悪の条件下での選挙です。

### 退職者連合がアピール発出

退職者連合は、この解散総選挙に関し『国民主権・国民生活

最優先の政権を目指して』と題するアピールを発出しました。

「高市政権が強権路線を突き進む」としている。裏金・政治資金問題を置き去りにして議員定数削減にすり替えようとしたり、防衛費引き上げや安保三文書前倒し改定など、国民の声を無視した政治を推し進めている。国民生活に直結する26年度予算審議を後回しにし、政権発足わずか3カ月余りで衆議院を『国益より自分ファースト解散』

した自己保身優先の自民・維新に政権運営を任せることはできない。退職者連合は、今の政治をリセットし、すべての働く者・生活者の立場に立った『政治』を実現して、平和で安心して暮らせる日本を創るために、積極的な取り組みをお願いしたい」と、呼びかけています。

### 高市政権の危険性

高市政権は、極めて危険な思想に基づき政策を進めようとしています。

(1)「普通の国」にすると称し、

原則撤廃を示唆する軍拡路線。

(2) 国のかたちに関し、憲法改悪による「国防軍保持」、男系天皇維持に加え、国民生活の監視につながる国章棄損罪、スパイ防止法、対外情報庁創設を進めようとする、戦前回帰の思考。  
(3) また、社会政策では、旧姓使用法制化による夫婦別姓否定や外国人対策厳格化、時間外労働規制撤廃などの人権軽視を、政策の基調としています。

### 平和と生活重視の政治を

内閣の高支持率を背景に、安定政権をつくり、一挙に国の力たちを変えようと目論む姿勢は、私たちの願いと真つ向から対立します。裏金問題をなかつたことにはできません。高市政権が掲げる「積極財政」は、物価高を招き、格差を拡大します。

退職者会は、平和で安心して暮らせる社会の確立へ向け、今解散・総選挙をむしろ奇貨と捉え、東京清掃と協力し、「政治のリセット」、高市＝自維にかわる政権確立を目指します。



# 新春の集い2026

**今年も元気に集いました**

1月24日、「新春の集い」を開催しました。会場は、3年連続で美味しい中国料理店「楼蘭」。定刻ピッタリの11時45分、瀬瀬朗副会長の司会により開会。

岡澤徹会長が年頭のあいさつ。来賓として、東京清掃から多田修一郎委員長と坂部貴之副委員長、代表して多田委員長から激励のあ



岡澤徹会長が年頭のあいさつ

いさつをいただきました。上部団体と友誼団体から、東京都庁職員退職者連合会の中井陽子副会長、自治体退職者会東京都本部山岸皓会長、(株)セレモア石田課長



瀬瀬朗副会長の司会で開会



東京清掃坂部副委員長とあいさつする多田委員長



セレモア石田課長

都本部山岸会長

都庁退中井副会長

に参加いただきました。

**今年も変わらず大盛況**



柳 章前副会長の音頭で「カンパ〜イ」

柳前副会長の音頭で「カンパ〜イ」、懇親に入りました。

今年もいつもと同じように盛り上がりましたが、心なしか、飲む食べるの量が少し減っているような印象。う〜む、年齢を感じるころありでしょうか。開会から1時間を越えたところで、「参加者のひとこと」に。



参加者のひとこと



喜寿祝贈呈



長寿祝贈呈

景品ゲット!

司会の瀨瀬副会長の指名で進められました。が、「早く指名しろ!」と、目が語る。それにしても、よくまあこんないろいろな話題があるもんだねと感心、大爆笑の連続でした。ただし、今年は、いつもと違い、規制を無視して長くしゃべる人がいませんでした。ふむ、みんな、やっとな大人になったのね。

この「ひとこと」は、3月に発行する『会員の近況報告』集に載せる予定です。

続いて「長寿のお祝い」、傘寿以上の方と今年喜寿を迎える方(昨年喜寿で来られなかった方も)に、記念品が

そして、お待ちかね「開運じゃんけん大会」。最初は岡澤会長を相手に全員で「サイショは、ゲー」。一番福から三番福?あたりまで順番に好きな景品をゲット。



開運ジャンケン大会

渡されました。プレゼントは、小澤会員の奥さまです。みなさんご機嫌、満面の笑みでした。

**マジのジャンケン大会**



最後は「関東の一本締め」

二回戦は一番福を当てた多田委員長を相手にジャンケン。最後は余った景品の争奪戦。貧乏組織ゆえに景品はホントにささやかなものですが、じゃんけんは燃えますね。結構マジでした。

**名残りを惜しみつつ解散**

参加者は来賓を含めて24人。体調不良のため当日キャンセルが1名出ましたが、会員の参加は昨年より多く、会場はほぼ満杯でした。最後に山岸治美幹事の音頭により、元氣よく「関東の一本締め」。名残りを惜しみつつ、解散しました。

2月24日

演芸を楽しむ会26

「演芸を楽しむ会」の参加者を募集中。予約してある『国立演芸場寄席・2月中席』のトリ



は雷門助六です。「あやつり踊り」が観られるか、「歌丸似ネタ」か、楽しみです。仲入り前は桂小文治、古典でしょうか。

笑うことは健康維持の秘訣とか、大いに笑いましょ。

●日時 2月24日(火)  
12時30分開場・集合  
すみだトリフォニー  
ホール小ホール

●会場 すみだトリフォニーホール小ホール

●会費 1000円  
錦糸町のとある店  
会費2000円程度

●懇親会

# 3月17日 介護保険セミナー

春の学習会は、「介護保険」がテーマです。介護保険の仕組みや利用方法など初歩的なことが意外に理解されていないようですので、「介護で困ったとき、どうしたらいいの？」介護保険のイロハ」を学びます。



講師は介護の専門家をお呼びしています。疑問や知りたいことなどを事前に連絡いただければ、講演内容に反映できます。ぜひ、参加ください。

●日時 3月17日(火)  
13時15分開場

●会場 清掃会館地下ホール

●テーマ 介護で困ったとき、どうしたらいいの？

●講師 SOMPOケア(株) (株)セレモア提携 常盤紀子さん

●懇親会 学習会終了後開催 会費2千円の予定

3月27日

桜満開の神田川で花見

「窓の下には神田川♪」：今年のお花見ウォーキングはサクラの名所「神田川」そぞろ歩き。椿山荘庭園の見学は、「ホテル施設利用者以外の入場お断り」とのことです断念せざるをえませんが、カテドラル教会、肥後細川庭園、神田川、江戸川公園と見どころは豊富。そして、散策後はランチ宴会です。

雨の心配もありますので、予備日を設定します。

●日時 3月27日(金)

◆コース 9時45分、有楽町線 江戸川橋駅改札前 東京カテドラル教会 椿山荘チラ見、肥後細川庭園、神田川

◆ランチ とある食堂

◆会費 3000円

◆※予備日 4月3日(金)



## 『行事・行動カレンダー』郵送廃止

郵便料金値上げ対策として、郵送量の減のため、みなさんにお送りしていた『行事・行動カレンダー』等の郵送を一部省略しています。

その効果は大きい反面、『行事・行動カレンダー』を送る・送らないの仕分けが必要になり、作業の煩雑化による弊害が生じています。

内容物の入れ間違いなどが起り、作業時間も長くなつて負担が増大しています。

そこで、思い切って、『行事・行動カレンダー』を発行停止することにしました。

「『行事・行動カレンダー』は便利でいい」という声をいただいていますので、次の代替措置を講じます。

①機関紙に掲載している「行事・行動予定」を継続する。

②幹事向け「行事・行動案内と取組み」を、希望する会員にEメールで送る。

②のEメール送信を希望する方は、連絡ください。



# 26年度年金額改定 基礎年金1.9% 厚生年金2.0%引上げ

総務省は、1月23日、『25年度平均全国消費者物価指数』を公表しました。これを踏まえ、厚生労働省は、同日、26年度年金額を明らかにしました。

## 基礎年金と厚生年金改定に差

昨年の年金制度改正に伴い、本来、適用終了になるはずだった厚生年金のマクロ経済スライドが30年度まで継続されます。厚生年金受給者に不利益が生じるため、調整率を3分の1に緩和することとなり、これにより、基礎年金（国民年金）と厚生年金（報酬比例）の引上げ率が、異なることとなりました。

厚生年金の夫婦2人標準例では、月額4,495円の引上げですが、年金制度改定の過程で示された「多様なライフコースに応じた」年金額のモデル5パターンも明らかにされました。

## 実質賃金マイナスが悪影響

『25年度平均全国消費者物価指数』は3.2%。一方、『名目手取り賃金変動率』は、『過

去3年平均の実質賃金変動率マイナス1.1%+前年の物価変動率3.2%+可処分所得割合変化率0%』で2.1%でした。

年金額改定のルールは、賃金と物価の変動に応じた6つのパターンで構成されています。「名目手取り賃金変動率と物価変動率がともにプラスで、名目手取り賃金が物価を下回る」場合は、下図の「パターン⑥」が適用され、新規裁定者（67歳以下）は、

## 「マクロ経済スライド」とは

「年金被保険者数の増減」と「平均余命の伸び」に基づきスライド調整率を設定し、年金改定率から控除して支給額を抑制することにより、将来的な年金の給付水準を確保する仕組み。

### ●26年度指数

\* 公的年金被保険者数の変動率（0.1%、22～24年度平均）+平均余命の伸び率（△0.3%、定率）=スライド調整率△0.2%（厚生年金は△0.1%）

既裁定者（68歳以上）ともに賃金変動率2.1%が用いられます。

それに「マクロ経済スライド調整率の26年度指数マイナス0.2%」が減額調整され、基礎年金は1.9%の引上げ、厚生年金はマイナス調整緩和による0.1%減額で2.0%の引上げになります。

## 二重の抑制策で目減り増

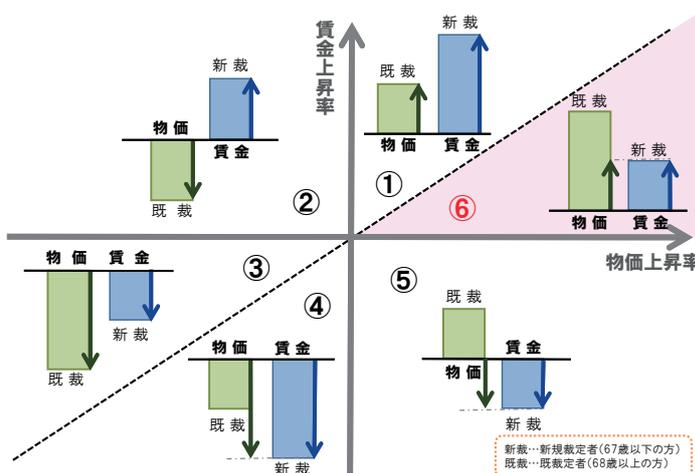
既裁定者の年金額は、元々物価スライド抑制された。年金額抑制策として導入された「年金額改定ルール」により1.1%、「マクロ経済スライド」により0.2%減額され、基礎年金額は実質的に1.3%（厚生年金は1.2%）分目減りすることになります。

## 年金加入者の拡大が重要

マクロ経済スライド調整率のマイナスが緩和されたのは、高齢者などの被用者数拡大と、被用者年金加入率の拡大が表れたものと思われま

す。持続可能な年金制度を維持するためにも、被用者保

## ■年金額改定ルール（賃金・物価スライド）



険の適用拡大が必要です。

## ▼在職老齢年金の支給停止調整額は65万円へ大幅引上げ

働きながら年金を受給する「在職老齢年金」は、年金と賃金の合計月額（一時金含む年合計額の12分の1）が51万円を上回ると、賃金増加分の半分相当の年金が支給停止されます。

昨年の年金制度改正による「支給停止調整額の引上げ」と、名目賃金の変動に応じた改訂により、26年度は大幅にアップし、65万円になります。



JALは15年前、希望退職等で人員削減の目標数を達成していたにも関わらず、265人を不当解雇。労組は、数値上の根拠を示すよう団交等で求め続けてきましたが、会社側は回答を拒否しています。

この会社側の姿勢を「不当労働行為」として、4年前に都労委へ提訴。1月15日、都労委は、「会社は人員に関して根拠を示し具体的に見解を述べ、誠実に応じなければならぬ」と、労組側勝利の命令を下しました。闘いの弾みになる画期的な命令です。改めて、争議解決へ、支援を強めましょう。

高市首相が、通常国会冒頭の解散を正式表明したその日、1月の19日行動の声が強く発せられました。

主催者や政党代表（社民、共産）は、高市批判と合わせて『中道改革連合』を批判的に論評しました。立憲を代表し発言した岸まきこ参議院議員は、「説明不足」を詫びつつ、「与党と対峙し、人権と平和を守る政治の確立を」と、訴えました。退職者会の参加は8名。



参議院議員 岸まきこ

## 2月～3月の主な行事と行動予定

<p>▼憲法と『建国記念の日』を考える集会(紹介)</p> <p>*日時 2月11日(水・祝)</p> <p>*場所 日本教育会館8階</p> <p>*講演 ①共に生きるとは何か ②ヘイトNO! キャンペーン</p>	<p>●とめよう原発全国集会</p> <p>*日時 3月7日(土)</p> <p>*場所 広場(御徒町公園)</p>
<p>▼都労委命令とJAL闘争勝利をめざす決起集会(紹介)</p> <p>*日時 2月13日(金)</p> <p>*場所 文京区民センター</p>	<p>◆東京清掃定期大会</p> <p>*日時 3月15日(日)</p> <p>*場所 代々木公園B地区デモ(原宿コース)</p>
<p>▼総がかり2・19行動(紹介)</p> <p>*日時 2月19日(木)</p> <p>*場所 衆議院第二会館前歩道</p>	<p>■第4回幹事会</p> <p>*開催日 3月17日(火)</p> <p>*場所 10時30分開会 清掃会館</p>
<p>*2・20東京総行動</p> <p>けんり春闘経団連前行動(紹介)</p> <p>*日時 2月20日(金)</p> <p>*場所 8時45分行動開始 都内各地</p>	<p>■学習交流会26春</p> <p>*開催日 3月17日(火)</p> <p>*場所 13時15分開会 清掃会館</p>
<p>■演芸を楽しむ会</p> <p>*日時 2月24日(火)</p> <p>*場所 12時30分現地集合 すみだトリフォニーホール</p>	<p>▼総がかり3・19行動(紹介)</p> <p>*日時 3月19日(木)</p> <p>*場所 18時30分 衆議院第二会館前歩道</p>
<p>*会場 公演終了後実施</p> <p>●マーチ・イン・マーチ26</p> <p>*日時 3月1日(日)</p> <p>*コース 13時00分集合 上野水上音楽堂横</p>	<p>■お花見ウオーキング</p> <p>*日時 3月27日(金)</p> <p>*集合 予備日 4月3日(金) 9時45分 江戸川橋駅改札前 神田川周辺散策とランチ</p>

届けよう！わたしたちの思いを国政へ

▼辻元清美議員との対話集会▼

1月21日、文京区民センターで『壊憲NO！96条改悪反対連絡会議』主催の「辻元清美議員対話集会」が開かれました。

二瓶久勝代表挨拶

元『闘う国鉄闘争団』議長の一瓶久勝代表は、主催者挨拶で高市政権の姿勢を批判し、「高市の暴走をとめることと、生活改善の2点の実現を目標に、総選挙を取り組もう」と訴えました。



続いて、辻元清美議員の講演に入りました。

参院は立憲が残っている

私は、参議院議員なので、政党は立憲のまま。衆院はやむにやまれぬ事情により、公明と組んだ。



なぜ、国会冒頭解散か？

1年3か月前に総選挙をやったばかり。この間の国政選挙で裏金問題により自民は減った。

自民は、国民の生活を考えていない。党のことしか考えていない。所信表明演説なしに国会冒頭解散。よっぼど困ることがあるということだ。

統一教会の自民党への支援が韓国で明らかにされた。統一教会極秘文書では「高市早苗」の名前が32回も出ている。ここを国会で追求されたらかなり厳しい。特捜部はある大物議員に狙いをつけているとの報もある。

もう一つが、枝野予算委員長。予算委員長権限により首相への質問を他閣僚等答弁ではなく首相自身に心えさせることができるのを嫌がっている。与党過半数なら、予算委員長をとれる。

高市十維新は最悪の政権

高市政権は最悪の政権だ。裏金議員を完全復活させる。それを維新が後押ししている。公明というブレーキがなくなり、維新がアクセル役になっている。



維新は、大阪府・市ダブル選挙を仕掛けた。国保逃れの追及をそらすために28億円の公費を使うというのは、許されない。

共闘？野党はバラバラ

一方、野党はバラバラ。誰と共闘するか。国民民主党はフラフラし、ネット右派に引きずられている。共産、社民では数が少ない。



公明は野党宣言し、「闘う」と表明。自民は公明の1〜2万票のゲタをはいていた。公明が自民に投票しないよう協議を進めていたところへ、高市解散が急遽浮上。自民・維新・参政・国民はスパイ防止法、国章棄損罪を進めようとしている。それを阻止するため、急に話が進み『中道改革連合』になった。

政策は安保と原発が問題

政策のすり合わせが問題。特に安保法制と原発。安保は、自国防衛の行使は合憲、集団的自衛権は認めない。専守防衛に徹する。原発の「将来的に依存しない」



は、現方針を逸脱していない。

比較第一党をとり政権交代へ

高市十維新以外の政権をつくるべき。比較第一党になれば、政権を取れる。自民党は割れる。社会運動をしている方から、安保法制の対応等に批判がある。社会運動と政治は別もの。保守は何でも飲み込み政権を維持。左派はこれを避けてきた。社会運動は正攻法でいいが、政治は別のものさしでやるべき。



政権交代へ、情勢は非常に厳しいが、これ以上悪い日本にしたいくない。市井の市民の声にどう応えるかが問われている。

お話を踏まえた感想

辻元議員のお話しにより、『中道改革連合』に至った経緯はわかりました。それをよしとするか否かは、会員諸氏それぞれに判断に委ねます。

当日の集会は、辻元議員が体調不良のため、短時間の講演になってしまったことは残念でした。もう少し詳しい話を聞きたかったと思いました。

# 東京清掃26団結旗開き

東京清掃26団結旗開きが、1月13日、ホテルメトロポリタンエドモントで開催され、退職者会からは岡澤会長、瀬瀬副会長と清掃人権交流会を代表して押田幹事が参加しました

## 確定闘争の成果を踏まえ 再直営化等課題への決意表明

多田修一郎委員長は主催者挨拶で、昨年の確定で確立した新業務職給料表を「ようやく念願がかない実現した」と、大きな成果に触れ、「これで終わりでなく、組合員の生活向上のため、さらなる引き上げを求めていく」姿勢を強調しました。また、頻発する自然災害の対応についてふれつつ、「直営の力が必要、再直営化を目指して取り組む」考えを示しました。

## 家庭ごみ有料化を勝手に進めない」と区長会会長が強調

来賓の吉住健一区長会会長（新宿区長）は、最近小池百合子都知事が言っている家庭ごみ有料化について、「しつかり現場で働いている皆様と意見交換し、どういう姿が望ましいか判断したい。勝手に進めることはしない」と、東京清掃との協議なしに一方的に行うことは絶対ないと、強調しました。

岸まきこ参議院議員は、にかに出てきた解散総選挙について、「自己都合解散は反対だが、やるとなったなら断固闘う」と決意を語りました。

その後、歴代委員長を代表して、桐田達也元委員長の音頭で乾杯、歓談を楽しみました。

東京清掃の団結の強さ、組織の暖かさを感じる盛り上がりがあった集いでした。（岡澤徹記）



岡澤会長、瀬瀬副会長、押田幹事、人権交流会会長 桐田・梁・中里、江森歴代委員長

# このたび、再任用を終る仲間のみなさん 退職者会でともに明るく楽しく元気に

## 『退職者会』は主に

こんなことをやっています

高齢者・退職者の生活は、年金・医療・健康保険・介護保険等の社会保障制度により支えられています。これらの制度を決めるのは政府です。『退職者会』は、省庁要請を行うことは勿論、政府の諮問会議等に声を反映させることができる組織です。

生活を支えている社会保障制度は、平和でなければ維持できません。だから、平和を守ることは大事です。孫・ひ孫の世代に平和な社会を残すため、現役世代とともに行動しています。

社会保障のレベルは、労働者の賃金水準により大きく影響されます。『退職者会』は、労働組合のOB会として、現役の「応援団」です。

## ほぼ毎月親睦行事を開催 正会員になってください

会員の親睦を深める行事を、猛暑期を除きほぼ毎月行っています。旅行、お花見

ウォーキング、新年会、ボウリング、落語鑑賞などです。

再任用のみなさんは、これまで退職者会の準会員でした。再任用が終了した後は、改めて正会員へ手続きをとっていただくが必要になります。

どうぞ、退職者会に残っていただくようお願いいたします。



お花見ウォーキング / 飛鳥山公園 (2025年3月)